

サイエンスカフェの概要について（事後報告）

1. 開催日時：2022 年 11 月 26 日（土） 18 時 00 分～19 時 30 分

2. 開催場所：オンライン

3. 関係団体等：公益社団法人日本農芸化学会
日本学術会議 農芸化学分科会

4. 役割

司会・進行：小池田 聡(天野エンザイム株式会社 イノベーションセンター)

挨拶：竹中 麻子(明治大学農学部・教授、日本学術会議連携会員)

講師：山根 京子(岐阜大学応用生物科学部・准教授)

5. 開催概要：

オンライン（Zoom）にて開催した。冒頭、コーディネーターの小池田氏からの紹介の後、日本学術会議連携会員の竹中から日本学術会議とその活動の紹介を兼ねて共催の挨拶があった。次に、講師の山根京子氏より「ワサビはなぜ辛い？-100 万年の進化の謎に迫る」と題して、まず「ワサビがどのように日本に渡来したのか」について講師の研究成果の解説があった。休憩をはさんで、「日本のワサビがなぜ辛いのか」について、遺伝子解析の結果を含む講師の最新の研究内容の紹介があった。講演の後、講師と参加者でフリーディスカッションを行った。

講師はワサビに関する研究に長年携わっており、強い熱意を持って講演が行われた。講演内容は科学的な内容だけでなく、歴史的内容も含んでおり、「わさび」という身近な食材が研究対象としていかに魅力的であるか、また意外なことに未開拓な対象であるかも説明された。さらに、日本国内でのワサビの利用が減少傾向であることに対する危機感も示された。

オンライン開催であったため参加者の年齢層などは不明であったが、熱心な質問が多く出され、講師と活発な意見交換がなされた。

6. 参加人数：

来場者：27 名（一般）

講演者、司会、挨拶等：3 名

7. 特記事項： なし